

【資料1】

業種別労働災害発生状況

平成28年1月1日～平成28年1月31日

北海道労働局

業種別	平成28年			平成27年			対前年		業種割合 (%)	平成27年速報値		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
全産業合計	3	214	217	5	271	276	-59	-21.4	100.0	64	6,212	6,276
製造業	1	36	37		47	47	-10	-21.3	17.1	7	1,139	1,146
食料品		17	17		25	25	-8	-32.0	7.8	2	602	604
木材・家具		3	3		2	2	1	50.0	1.4		103	103
紙・印刷	1	1	2		3	3	-1	-33.3	0.9		33	33
窯業・土石		1	1		3	3	-2	-66.7	0.5		39	39
金属・機械		9	9		8	8	1	12.5	4.1	4	193	197
その他		5	5		6	6	-1	-16.7	2.3	1	169	170
鉱業							0	-				
土石採取業					1	1	-1	-100.0		2	22	24
建設業	2	23	25	2	30	32	-7	-21.9	11.5	25	928	953
土木工事業	1	8	9	1	11	12	-3	-25.0	4.1	8	300	308
建築工事業	1	5	6	1	11	12	-6	-50.0	2.8	5	425	430
木造建築業		5	5		4	4	1	25.0	2.3	4	103	107
その他		5	5		4	4	1	25.0	2.3	8	100	108
交通運輸事業		16	16	1	13	14	2	14.3	7.4	3	220	223
陸上貨物運送事業		31	31		35	35	-4	-11.4	14.3	10	716	726
道路貨物運送		31	31		35	35	-4	-11.4	14.3	9	675	684
陸上貨物取扱							0	-		1	41	42
港湾運送業							0	-		1	11	12
林業		8	8	1	5	6	2	33.3	3.7	4	98	102
水産業		1	1				1		0.5		164	164
商業		28	28		42	42	-14	-33.3	12.9	4	887	891
清掃・と畜業		18	18		21	21	-3	-14.3	8.3	1	371	372
上記以外の事業		53	53	1	77	78	-25	-32.1	24.4	7	1,656	1,663

死亡災害については死亡災害速報、休業災害については労働者死傷病報告書(休業4日以上)による
同期間中に把握した件数の前年同期の対比である。

【資料1】

業種別労働災害発生状況その2

平成28年1月1日～平成28年1月31日

北海道労働局

業種別	平成28年			平成27年			対前年		業種割合 (%)	平成27年速報値		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
小売業		25	25		32	32	-7	-21.9	11.5	4	728	732
医療保健業		6	6		4	4	2	50.0	2.8		148	148
社会福祉施設		6	6		13	13	-7	-53.8	2.8		338	338
旅館業		4	4		5	5	-1	-20.0	1.8	3	107	110
飲食店		1	1		6	6	-5	-83.3	0.5		169	169
ゴルフ場							0	-			43	43
警備業		5	5		6	6	-1	-16.7	2.3		65	65

署別・業種別災害発生状況

平成28年1月1日～平成28年1月31日

北海道労働局

業種別 署別	全産業合計	製造業							鉱業				建設業				陸上貨物運送事業			港湾運送業	林業	水産業	商業		社会福祉施設	飲食店	清掃・と蓄業	左記以外の事業	対前年比増減率
		計	食品製造業	木材・家具	紙・印刷	窯業土石製品	金属・機械	その他製造業	鉱山	土石採取業	計	土木工事業	建築工事業	木造建築業	その他建設業	計	道路貨物運送業	陸上貨物取扱業	計				小売業	その他商業					
札幌中央	56	2	1				1			2		1	1		6	8	8				9	7	2	2	1	8	18	-53.6%	
	26	2					1	1		1			1		6	6	6				4	4		1	1	3	2		
札幌東	50	9	5		2		1	1		4	3	1			4	6	6				16	11	5	2	1	2	6	-28.0%	
	36	8	4				2	2		2		2			5	8	8				7	6	1	1		1	4		
函館	16	1	1							2	1	1			1	2	2			1	3	3		3		2	1		
	16	5	4				1			2		1	1		1						2	2				2	4		
小樽	9	3	1		1				1							1	1				1	1					4	22.2%	
	11	1	1							1	1				2						3	3					4		
岩見沢	7	3				2	1								1										1	2		-28.6%	
	5									1	1					2	2								1	1	1		
旭川	19	3					2	1		4	1		1	2	1	3	3				1	1		1		3	3	-15.8%	
	16	2		1			1			2	2					2	2			2	2				2	4	4		
帯広	25	7	6						1	2		1		1		2	2			2	2	1	1	1		2	6	-24.0%	
	19	5	2	1			2									2	2			2	4	3	1	1		2	3		
滝川	12	2	1				1			3	3					1	1				1		1		2	1	2	-58.3%	
	5	1					1			1		1				1	1										2		
北見	7	1	1							3		3				2	2				1	1						14.3%	
	8									2	1	1				3	3			2							1		
室蘭	6	3				1	1	1		1	1												1			1	1	16.7%	
	7	1	1																		2	1	1	1		1	2		
釧路	26	7	7							5	2	1	1	1	1	4	4			2	4	4		1			2	-26.9%	
	19	4	2				1	1		1			1		1	4	4						1		3	5	2		
名寄	8	2	1	1						2		2				1	1				1		1				2	12.5%	
	9	3	1	1	1					1	1										1	1				1	3		
留萌	4	1	1							1	1																2	-25.0%	
	3									2			2								1	1							
稚内	3															1	1										1	-33.3%	
	2									1			1													1			
浦河	6	1		1						1		1									1	1					3	33.3%	
	8									1		1								1	1						5		
苫小牧	18	2					1	1								4	4						2	1	1	1	6	22.2%	
	22	5	2		1	1		1		6	3	1		2	1	3	3				2	2		1	1	1	3		
倶知安	4									2		2															2	25.0%	
	5									1		1								1							3		
合計	276	47	25	2	3	3	8	6		32	12	12	4	4	14	35	35				42	32	10	13	6	21	59	-21.4%	
	217	37	17	3	2	1	9	5		25	9	6	5	5	16	31	31				28	25	3	6	1	18	46		
対前年比増減率	-21.4%	-21.3%	-32.0%	50.0%	-33.3%	-66.7%	12.5%	-16.7%		-21.9%	-25.0%	-50.0%	25.0%	25.0%	14.3%	-11.4%	-11.4%				-33.3%	-21.9%	-70.0%	-53.8%	-83.3%	-14.3%	-22.0%		

(注)本統計は死傷病報告による死傷件数である。上段は前年、下段は当年である。

平成28年における死亡災害発生状況 [速報]

平成28年1月1日～平成28年1月31日

北海道労働局

業種	平成27年		平成26年同期		対前年比較			
	死亡者数	構成比 (%)	死亡者数	構成比 (%)	全件数		交通事故を除く	
					増減数	増減率	増減数	増減率
全産業	3 (0)	100.0	5 (2)	100.0	-2	-40.0	0	0.0
製造業	1 (0)	33.3	0 (0)	0.0	1	—	1	—
鉱業	0 (0)	0.0	0 (0)	0.0	0	—	0	—
建設業	2 (0)	66.7	2 (1)	40.0	0	0.0	1	100.0
交通運輸事業	0 (0)	0.0	1 (1)	20.0	-1	-100.0	0	—
陸上貨物運送事業	0 (0)	0.0	0 (0)	0.0	0	—	0	—
港湾運送業	0 (0)	0.0	0 (0)	0.0	0	—	0	—
林業	0 (0)	0.0	1 (0)	20.0	-1	-100.0	-1	-100.0
その他の事業	0 (0)	0.0	1 (0)	20.0	-1	-100.0	-1	-100.0

(注)1. 本統計は死亡災害報告に基づき、上記期間について集計したものである。

2. 死亡者数欄の()内は、交通事故による死亡者数で、内数である。

3. 本年については集計期間中の把握件数であり、昨年については集計期間中の発生件数である。

平成28年における死亡災害発生状況(その他の事業の内訳)

平成28年1月1日～平成28年1月31日

北海道労働局

業 種	平 成 27 年		平 成 26 年 同 期		対 前 年 比 較			
	死亡者数	構成比 (%)	死亡者数	構成比 (%)	全件数		交通事故を除く	
					増減数	増減率	増減数	増減率
その他の事業	0 (0)	-	1 (0)	100.0	-1	-100.0	-1	-100.0
小売業	0 (0)	-	0 (0)	0.0	0	-	0	-
医療保健業	0 (0)	-	0 (0)	0.0	0	-	0	-
社会福祉施設	0 (0)	-	0 (0)	0.0	0	-	0	-
清掃・と畜業(ビルメン テナンス業を除く)	0 (0)	-	0 (0)	0.0	0	-	0	-
ビルメンテナンス業	0 (0)	-	0 (0)	0.0	0	-	0	-
ゴルフ場の事業	0 (0)	-	0 (0)	0.0	0	-	0	-
警備業	0 (0)	-	0 (0)	0.0	0	-	0	-
農業・畜産業	0 (0)	-	0 (0)	0.0	0	-	0	-
水産業	0 (0)	-	0 (0)	0.0	0	-	0	-
その他	0 (0)	-	1 (0)	100.0	-1	-100.0	-1	-100.0

(注)1. 本統計は死亡災害報告に基づき、上記期間について集計したものである。

2. 死亡者数欄の()内は、交通事故による死亡者数で、内数である。

3. 本年については集計期間中の把握件数であり、昨年については集計期間中の発生件数である。

平成28年 業種別・事故の型別・起因物別死傷災害発生状況

平成28年1月1日～平成28年1月31日

北海道労働局

事故の型番号	業種番号 業種	1 製	2 鉱	3 土	4 建	5 道	6 その他	7 陸上	8 港	9 林	10 水	11 その他	起因物番号 起因物	11	12	13	14	15	16	17	21	22	23	31	32	33	34	35	36	37	39	41	51	52	61	71	91	92	99				
														原	動	木	建	金	一	車	動	動	乗	圧	化	溶	炉	電	人	用	そ	仮	危	材	荷	自	そ	起	分				
1	墜落・転落	7			7	10						14	38									8								12		13			1	4							
2	転倒	15				10	11			1		51	88									1	1						1	2	30			2	51								
3	激突	1			1	2						8	12				1					1	2						1	1		4				2							
4	飛来・落下	1			4	1				3		1	10				1		1														1	1	6								
5	崩壊・倒壊	2			3	1						2	8				1												1					3	3								
6	激突され	2			2	1				4	1	2	12				2					2								1			2			5							
7	はさまれ・巻き込まれ	5			2	2	1					5	15		1			1	3			2	2						2		1		1	1	1								
8	切れ・こすれ	1			3	1						3	8				2	1	1	1									1	1													
9	踏抜き																																										
10	おぼれ																																										
11	高温・低温の物との接触	3											3													1					1		1										
12	有害物との接触				1								1																			1											
13	感電																																										
14	爆発																																										
15	破裂																																										
16	火災											1	1																				1										
17	交通事故(道路)				2	1	4					7	14									2	12																				
18	交通事故(その他)																																										
19	動作の反動・無理な動作					2						5	7																			3				2			2				
90	その他																																										
99	分類不能																																										
合計		37			25	31	16			8	1	99	217		1	2	6	2	5		2	15	17			1		5	16	4	50	3	4	8	74		2						

死亡労働災害の概要(前月把握分)

【資料7】

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
28	1	13時台	土木工事業	10人以上 29人	崩壊・倒壊	環境等	被災者は、斜面下方において斜面に堆積させていた土砂をドラグショベルを使用してダンプに積み込む作業を行ってところ、斜面の土砂が突然崩れ、ドラグショベルが横倒しとなって土砂に埋まり、約2時間半後に救出されたが死亡したものの。
28	1	12時台	建築工事業	10人以上 29人	有害物等との接触	危険物・有害物等	マンション新築工事において、廊下のコンクリート壁及び天井に玉吹き塗装を行っていた被災者ら2名が倒れているのを、別の工事業者が発見したものの。窓、戸等の開口部は塗装養生シートで密閉されており、玉吹き塗装にガソリンエンジン式のコンプレッサーを使用していた。被災者とともに発見された1名については調査中。
28	1	11時台	パルプ・紙・紙加工品製造業	50人以上 99人	崩壊・倒壊	荷	被災者は、古紙保管ヤード内で古紙ベール(古紙を圧縮した直方体で番線結束したもの。)のはい崩しに従事していたが、古紙2個がフォークリフトにより抜き取られ、その後にパレットの片づけ作業で被災者が古紙に近づいた時、11個の古紙が崩壊しその下敷きになったもの。